

《人権を尊重した主な取組や成果》

弊社では、1986年に「第一生命の人権宣言(人権宣言3本の柱)」を制定するとともに、人権に関わる内容を記載した「行動規範」に則って業務に取り組む等、役員・社員の人権意識の向上に努めています。

【人権宣言3本の柱】

- ・ 基本的人権を尊重し、法の下に自由と平等と相互扶助の心の育成に努めます。
- ・ 企業人である前に立派な社会人である社員の創造に努めます。
- ・ 企業の社会的責任を正しく理解し行動できる人財の教育に努めます。

特に力を入れている取組

社内体制の整備と人権啓発研修の実施

- 役員・部長で構成する人権啓発推進委員会を本社に設置するとともに、札幌総合支社を含む全ての部・支社に人権啓発推進委員を配置。
 - 人権課題を正しく理解し、認識を深め、社員の日常活動に活かすための研修を実施。
- ※ ハラスメントの未然防止、ノーマライゼーションの推進など(2021年度)

人権全般

LGBTQフレンドリー企業を目指す取組

- 同性パートナーを保険金の受取人に指定する手続きが可能。
- 同性パートナーも結婚・出産等の各種休暇制度や社宅貸与を利用できるよう基準を整備。
- レインボーフラッグを作成し、さっぽろレインボープライドに参加する等、Allly(アライ)企業であることを表明。

性的マイノリティ

ダイバーシティ&インクルージョン

- 女性特有の健康課題や治療に対する理解を深め、自分らしいキャリアの構築ができるよう各種セミナーを開催。
- 障がい者の積極的な採用をはじめ、入社後もフォロー面談を実施するなど、働きやすい職場環境を整備。
- 様々なライフイベント(出産・育児・介護など)を迎えても安心して働き続けることができるよう仕事と家庭の両立支援制度の充実を推進。

女性

子ども

高齢者

障がいの
ある人

情報開示とステークホルダーとの対話

- ウェブサイトを通じて、人権に関する取組を開示するとともに、外部からの相談等の受付体制を構築。
- 透明性の確保と責任ある対応に努めるため、ステークホルダー等と積極的に対話を行い、様弊社グループの人権方針に助言内容を適宜反映。

人権全般

関連した取組

■人権に関する他の制度などの認定状況

- ・ 女性の活躍応援自主宣言(北海道, 2017年)
- ・ プラチナくるみん認定(厚生労働省, 2015年)
- ・ 札幌市LGBTフレンドリー指標制度<星3>(2017年)
- ・ PRIDE指標GOLD((一社)work with Pride, 2016年~)



■SDGsの取組と目指すゴール

- ・ あらゆる人々の健康の増進
- ・ 女性の活躍推進
- ・ 保険普及等による生活の安定
- ・ 気候変動への対応 など
- ・ 人生100年時代の安心した老後
- ・ 責任ある投融資を通じた社会貢献
- ・ 安全安心で住みやすい地域づくり



会社概要

弊社は、1902年の日本での創業以来、お客さま本位(お客さま第一)を経営の基本理念に据え、生命保険の提供を中心に、地域社会への貢献に努めてきました。

人生100年時代を迎え、また一人ひとりの価値観が多様化する今、生命保険の枠を超えて、一人ひとり違う幸せの実現に向け、これまで以上に寄り添い、これからも、お客さまとお客さまの大切な人々の“一生涯のパートナー”として、人々の安心で豊かな暮らしと地域社会の発展に貢献していきます。

私たちは、「いちばん、人を考える」会社であり続けたい。
お客さまのために、地域のために、社会のために。
「一生涯のパートナー」として、できることを、まっすぐに。

企業情報

設立年	1902年(明治35年)
資本金	60,000百万円(全国)
代表者	札幌総合支社長 加納哲訓
従業員数	746名(札幌総合支社)
支社所在地	札幌市